

令和2年度の主な取組

(1) お互いに支えあい、その人らしく暮らせるまちづくり【保健・医療・福祉】

- 男性向けの運動講座や運動と栄養・口腔ケアを融合した教室など、地区運動教室の拡充
- 高血圧対策の推進
- 妊婦を対象とした歯科検診の無料実施

(2) 生涯を通じて学び続け、未来を切り拓く、心豊かなひと育ち【子育て・教育・文化】

- こども家庭総合支援拠点のケースワーカー増員による相談体制の充実
- 新たに諏訪中央病院の隣接地に建設した病児・病後児保育施設「おやすみ館」の開設
- 永明小中学校の建設に向けた実施設計
- 体育館の床の全面張り替え工事



永明中学校

(3) ハケ岳の豊かな自然と人が調和する環境先進都市づくりと安心な市民生活の確保【環境・市民生活】

- ベルビア2階にマイナンバーカードの申請・交付が土日祝日にも行える「マイナンバーセンター」の開設
- 永明寺山公園墓地に合葬式墓地の増設
- 広域ごみ処理施設の整備

(4) 「住んでよし、訪れてよし、働いてよし」活力と活気あふれるまちづくり【産業経済】

- ユニバーサルツーリズムの推進に向けて車山山頂に車いすで乗り入れができる展望テラスの設置
- 企業の労務環境改善や人材確保への支援
- ちの観光まちづくり推進機構の支援と連携を通じた誘客促進



茅野駅西口周辺

(5) 豊かな自然と共生した安心・快適なまちづくり【都市基盤】

- 茅野駅西口駅前広場の整備に向けた需要調査や実施設計
- 白樺湖の西側湖畔の整備に向けた測量・調査
- ビーナスラインと国道299号線を結ぶ、福沢地区の市道1級18号線の整備

(6) やさしさと活力あるまちづくりを支える持続可能な行政経営【行政経営】

- 関係人口・交流人口創出のための新たな仕組みづくり
- 地域ポイント制の導入に向けたニーズ把握や実施計画の策定
- 市税の新しい納税方法としてスマホ決済の導入

(7) 自助、共助、公助による災害に強い支え合いのまちづくり【地域防災】

- 各消防団に年次計画でデジタル簡易無線機の配備と2着目の活動服の支給
- 災害時の迅速な情報収集、管理、共有などを目的とした防災情報システムの構築

(8) 優れた縄文の文化・精神を取り入れ、活かし、継承するまちづくり【縄文プロジェクト】

- ハケ岳J OMONライフフェスティバルの開催を通じた日本遺産のPR

令和2年度予算の詳細や具体的な事業内容などは「わかりやすい予算説明書」または市ホームページをご覧ください。
問 企画財政課 財政係 ☎72-2101(内線154・155)

「未来への一手」となる予算

令和2年度は、第2次茅野市地域創生総合戦略に掲げる取組を着実に推進していく大切な年です。

このことを踏まえ、令和2年度予算は、

①重点テーマの推進 ②財政の健全性の維持 ③事業の選択と集中

の3つの基本的な方針により編成し、財政規律に意を配るとともに、第5次総合計画の着実な推進と、将来を見据えた新規事業にも積極的に取り組み、若者に選ばれる楽しいまちを目指すための「未来への一手」となる予算としました。

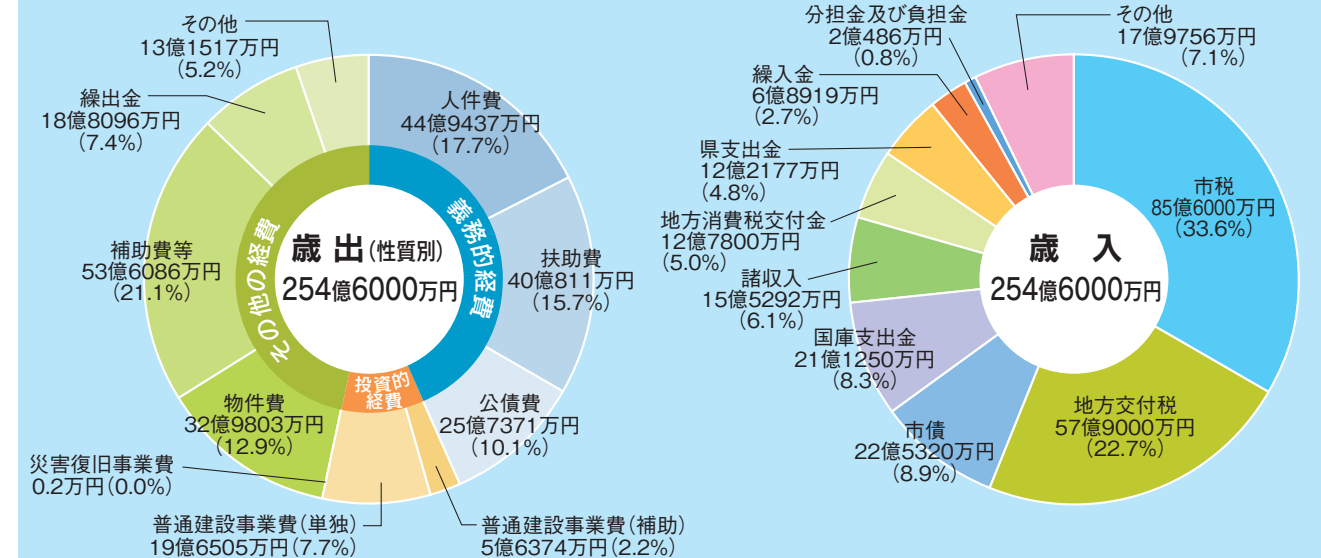
○一般会計 254億6000万円 (対前年比4000万円<0.2%>の増)

※公立諏訪東京理科大学交付税相当分を除く実質的な予算

236億5400万円 (対前年比9082万円<0.4%>の減)

○401億4365万円 (対前年比5億7484万円<1.5%>の増)

※全会計…一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、国民健康保険診療所特別会計、水道事業会計、下水道事業会計、財産区特別会計(45財産区)



予算を「家計」に例えると

一般会計予算を家計に置き換えてみました。市の予算と家計では、お金の使い道など違うので、単純には比べられませんが、1か月の収支を30万円とすると、次のようになります。

令和2年度			(参考) 令和元年度		
《収 入》		《支 出》	《収 入》		《支 出》
給与	230,847円	食費・医療費・光熱水費	224,428円	食費・医療費・光熱水費	137,872円
うち基本給	100,864円	(人件費・扶助費・物件費)	うち基本給	100,256円	(人件費・扶助費・物件費)
(市税)		ローン返済	(市税)		ローン返済
		(公債費)			(公債費)
諸手当	129,983円	家の増改築など	諸手当	124,172円	家の増改築など
(地方交付税・国・県支出金など)		(投資的経費)	(地方交付税・国・県支出金など)		(投資的経費)
		家・車の修繕費			家・車の修繕費
		(維持補修費)			(維持補修費)
パート収入	36,447円	保険料・各種会費など	パート収入	39,564円	保険料・各種会費など
(使用料・手数料等)		(補助費)	(使用料・手数料等)		(補助費)
貯金の取り崩し	6,156円	子どもへの仕送り	貯金の取り崩し	6,131円	子どもへの仕送り
(基金繰入金)		(繰出金)	(基金繰入金)		(繰出金)
(取り崩し前の貯金残高)	48,036円		(取り崩し前の貯金残高)	51,530円	
		貯金			貯金
		(積立金)			(積立金)
銀行からの借入	26,550円	その他の生活費	銀行からの借入	29,877円	その他の生活費
(市債)			(市債)		
計	300,000円	計	計	300,000円	計